

判然としない国際情勢認識や全体的な対外構想

PHP総合研究所主任研究員 金子将史

外交・安全保障政策について、自民・民主両党のマニフェストの主な違いは、米国との関係をどうするかということと日本防衛や国際平和協力において自衛隊をどのように運用するのかということに現われています。

自民マニフェストは、これまでの路線の継続です。日米同盟を「わが国外交の基軸」と位置づけ、同盟関係の強化や米軍再編の着実な推進をうたいました。今年6月に党の小委員会が発表した提言に基づいて防衛計画の大綱や中期防衛力整備計画を改定すること、インド洋給油や海賊対処、国連PKOといった海外での自衛隊の活動を継続することも明記されています。一連の政策の背景には、日本防衛や国際平和活動における自衛隊の役割を強化することを日米同盟を強化する不可欠の前提とみなす、自民党主流の発想を読み取ることができます。

自民マニフェストは、安全保障政策、特に自衛隊の装備や運用について、党内での議論の積み重ねを反映した手厚い記述をしています。例外は、公明党への配慮から集団的自衛権の解釈変更には言及せず、「必要な安全保障上の手当てを行う」とするにとどめたことくらいでしょう。民主党の弱点とされる安全保障分野において、横綱相撲で臨もうとする自民党の姿勢がうかがえます。

これに対し、民主マニフェストは、「緊密で対等な日米関係を築く」とし、日米地位協定の改定や米軍再編の見直しなど目指すとしていますが、従来の主張よりトーンダウンした上、民主党幹部は、これらを交渉のテーブルにいきなりのせるわけではないと発言しています。他方で、自衛隊をどのように運用するのかについては、明言を避けました。民主党が、対等な日米関係を目指し、なおかつ自衛隊の役割を強化しないというならば、非軍事的分野を中心にした米国との役割分担について相当説得力のある代替案を提示すべきでしょう。日米FTAなどの自由貿易の推進と農業政策をリンクさせるかに見えた点は注目されましたが、その後のマニフェスト修正で大幅に後退しました。実績に基づく判断が出来ない分、民主党からは現実味を感じさせる展望をききたいところです。

ただし、対米関係と自衛隊の海外派遣の連関については、一昔前の争点という印象もあります。軍事力の効用を過信しがちで、単独行動主義的な武力行使をいとわなかったブッシュ政権との関係では、同盟重視路線と追随批判路線が鋭く分かれざるをえませんでした。対して「スマート・パワー」重視を標榜するオバマ政権との関係では、グローバルな日米協力で軍事力以外の比重を高めうる上、国際的な正当性を欠く武力行使に関して協力を求められる可能性は低いでしょう。したがって、民主党にとっては、過去のいきさつや連立相手に引きずられなければ、自衛隊の海外派遣についての硬直的な態度を改める余地が広がっています。他方自民党も、非軍事分野での日米協力をもっと検討すべきところです。

むしろ懸念されるのは、対北朝鮮を含め、日本の防衛に関して日米の防衛協力がどうあるべきか、民主党の方針がほとんど見えないことです。民主マニフェストにある「北東アジア地域の非核化」も、内容によっては米国による核の傘という日米同盟の本質部分に修正を迫る可能性があり、非核三原則をめぐる鳩山代表の発言の揺れとあわせて、周到なプランがあつてのことか、疑問を感じるところです。

日米関係や自衛隊のあり方を超えたより広い対外政策の全体像については、両党の違いはそれほど明瞭ではありません。自民マニフェストでは、日米同盟重視と自衛隊の役割拡

大という上記の方針を除けば、対外発信や日本語普及等のソフトパワー強化や官邸機能強化に言及しているのが目立つ程度です。民主マニフェストは、緊密で対等な日米関係の構築をはじめ、東アジア共同体を含む東アジア外交の強化、国連や軍縮分野での多国間枠組み重視という自民党と趣を異にする方向性を示してはいます。しかし、今日なぜこうした向性をとる必要があるのか、わが国の国益が具体的にどのように増進されるのか、それぞれの方向性は相互にどのような関係にあるのか、民主マニフェストからは見えてきません。

より詳しい「自民党重点施策」や「民主党政策集」を読んでも、両党が国際情勢をどう認識しているのか、世界の中で日本が目指す方向をどう考えているのか、読み解けるだけの材料はありません。これは残念なことではないでしょうか。前回の衆議院選以来、北朝鮮の事実上の核保有国化、世界金融危機、中国の台頭の加速、オバマ新政権の登場と国際環境は大きく変動しています。今回の選挙では、外交や安全保障の注目度は高くありませんが、政権を争う両党には、国際的な変化をどう認識し、どのような対外構想で立ち向かおうとしているのか、見識を競い合ってもらいたいところです。

<2009 年 8 月 13 日執筆>